

I 第2週の発生動向 (2011/1/10~2011/1/16)

1. インフルエンザについては、上十三保健所管内では第1週から、むつ保健所管内においては新たに**注意報**が発令されています。
2. 水痘については、東地方+青森市保健所管内では第51週から、上十三保健所管内においては第1週から**注意報**が発令されています。
3. 伝染性紅斑については、東地方+青森市保健所管内において第50週から**警報**が継続しています。
4. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内において第47週から**警報**が継続しています。

II 第2週五類感染症定点把握

注：五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

青森県内の定点(医療機関)数については青森県感染症発生動向調査TOPページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数		東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	(前週からの増減)	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 +内科 (85) インフルエンザ	101	7.2	131	8.7	121	8.6	46	6.6	243	27.0	68	11.3	710	10.9	440	8	4.0	93	7.8	
小児科 (74) RSウイルス感染症			7	0.8	4	0.4	1	0.2	6	1.0			18	0.4	-6					
(75) 咽頭結膜熱	3	0.3	4	0.4	1	0.1					1	0.3	9	0.2	-1			3	0.4	
(76) A群溶血性レンカ球菌咽頭炎	5	0.6	2	0.2	2	0.2	1	0.2	3	0.5			13	0.3	-14			5	0.6	
(77) 伝染性胃腸炎	73	8.1	76	8.4	27	3.0	6	1.2	30	5.0	34	8.5	246	5.9	-54	18	18.0	55	6.9	
(78) 水痘	56	6.2	5	0.6	12	1.3	4	0.8	28	4.7	6	1.5	111	2.6	-10			56	7.0	
(79) 手足口病					3	0.3			2	0.3			5	0.1	-8					
(80) 伝染性紅斑	24	2.7	3	0.3	1	0.1							28	0.7	7			24	3.0	
(81) 突発性発しん	7	0.8	1	0.1	1	0.1			4	0.7			13	0.3	-4			7	0.9	
(82) 百日咳														0						
(83) ヘルパンギーナ														0						
(84) 流行性耳下腺炎	6	0.7	3	0.3	3	0.3			2	0.3	35	8.8	49	1.2	-5			6	0.8	
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														0						
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			3	1.5	2	2.0					6	0.5	-8			1	0.5	
基幹 (92) クラミジア肺炎														0						
(93) 細菌性髄膜炎														0						
(95) マイコプラズマ肺炎			2	2.0	2	2.0					3	3.0	7	1.2	-4					
(96) 無菌性髄膜炎														0						

は警報、は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 表II以外の感染症法対象疾患

(注：届出状況は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患)：弘前1人、八戸2人、五所川原1人、上十三1人 (23年計：13人)

IV 病原体検出情報

※検体採取日は1/6~1/17です。

・青森地域(7名)及び弘前地域(7名)、八戸地域(3名)、五所川原地域(6名)、上十三地域(10名)、むつ地域(10名)におけるインフルエンザ患者43名の鼻腔(咽頭)ぬぐい液から、**新型インフルエンザウイルス(AH1pdm)**が検出されています。

過去の全数把握疾患については、月報をご覧ください。

感染症の窓

保健所数	警報レベル	注意報レベル
71~100%		
31~70%		
1~30%		

警報基準値

開始：30人/定点

終息：10人/定点

注意報基準値

開始：10人/定点

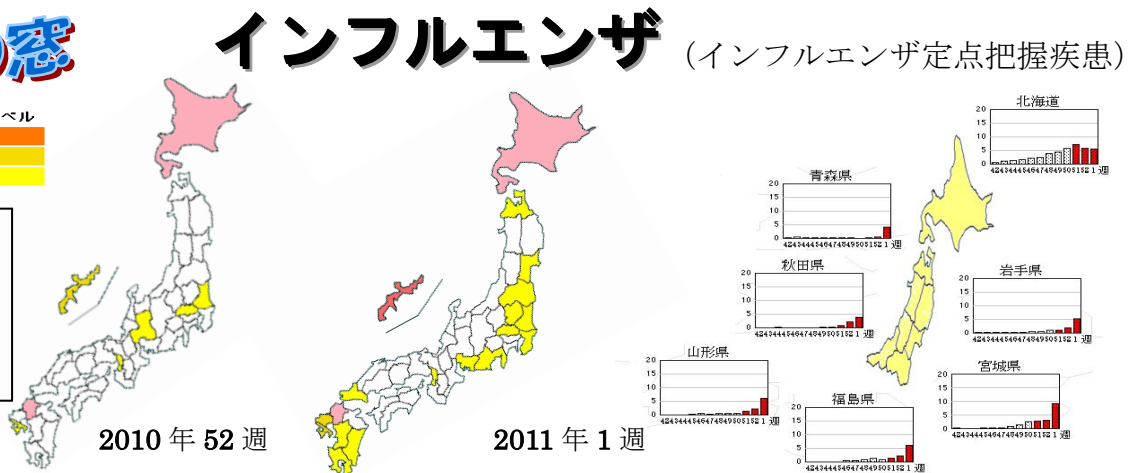


図1 全国警報注意報地図

(2010年第52週：12/27~1/2~2011年第1週：1/3~1/9) 統計：国立感染症研究所

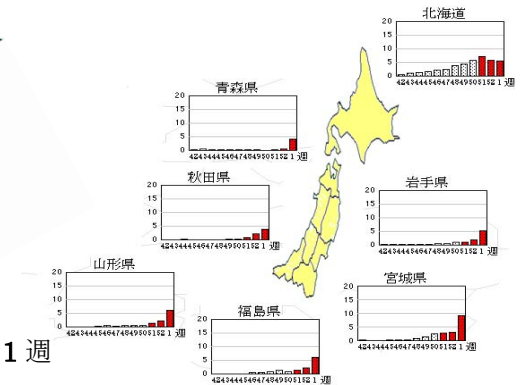


図2 北海道・東北地域届出数(第42~第1週)

2011年第2週現在、本県では上十三保健所管内に引き続き、むつ保健所管内においても注意報が発令され、県全体では前週に比べ440人の増加です。迅速診断キットによる型別では前週に引き続きA型が多数を占めています(v. 県内インフルエンザ情報)。全国的には警報注意報を発令する都道府県が増加しており、北海道が最も多い届出数となっています(図1、2)。予防には手洗いの励行、うがい、マスクの着用やむやみに人混みに出ないなどの注意が必要です。

V 県内インフルエンザ情報

週別保健所管内別届出数

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2
東地方												1		5	8
弘前				2	4	1						1	6	29	131
八戸		4	7	24	1	1	6	3	1	1	1	9	12	48	121
五所川原									1		1		2	27	46
上十三				1					2	1			6	123	243
むつ			1		1	3	1					1	1	11	68
青森市	7	1			1	5	5	3	1	2		2	7	27	93

A型（迅速診断キットによる型別です）

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2
東地方												1		5	8
弘前				2	4	1						1	6	29	131
八戸		4	7	24	1	1	5	3	1	1	1	9	12	48	121
五所川原									1		1		2	27	46
上十三				1					1	1			5	112	231
むつ							1					1	1	11	68
青森市	7	1			1	5	5	3	1	2		2	7	27	89

B型（迅速診断キットによる型別です）

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2
東地方															
弘前															
八戸															
五所川原															
上十三									1				1	1	
むつ			1		1	3									
青森市															

年齢区分別

週	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2
～5ヶ月									1					2	3
～11ヶ月				1										6	14
1歳				5	1		1					1		4	32
2歳			1	6	1			1						8	26
3歳			2	6	1		1	1				1		6	26
4歳		1					1							5	27
5歳				2		2								5	13
6歳	1		1	1		1	1							3	10
7歳	2	1	3		1	1	3						1	4	17
8歳	1						2						3	3	13
9歳		1				4			1				1	4	9
10～14歳	1			1	3		2	3				1	3	16	52
15～19歳	1										1		2	18	52
20～29歳		1		2						2		4	7	85	157
30～39歳	1		1	2		1			2	1		4	6	45	88
40～49歳						1	1					3	4	21	70
50～59歳				1						1	1		4	23	63
60～69歳													2	8	23
70～79歳														3	12
80歳以上		1						1	1				1	1	3

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（青森県）（届出数は速報値です）単位：人 2010年第31週～2011年第1週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	細菌性赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		ライム病1人	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15		腸管出血性大腸菌感染症2人				
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	・腸管出血性大腸菌感染症1人 ・つつが虫病1人					・麻しん1人 ・クリプトスポリジウム症1人
34	H22.8.23 ~ H22.8.29		腸管出血性大腸菌感染症1人	後天性免疫不全症候群1人		腸管出血性大腸菌感染症2人	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5						
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	腸管出血性大腸菌感染症1人				・クリプトスポリジウム症4人 ・麻しん1人	腸管出血性大腸菌感染症3人
37	H22.9.13 ~ H22.9.19						
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	後天性免疫不全症候群1人				麻しん1人	ライム病1人
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	レジオネラ症1人			
40	H22.10.4 ~ H22.10.10	腸管出血性大腸菌感染症1人					
41	H22.10.11 ~ H22.10.17						
42	H22.10.18 ~ H22.10.24						
43	H22.10.25 ~ H22.10.31		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人				
44	H22.11.1 ~ H22.11.7						
45	H22.11.8 ~ H22.11.14						
46	H22.11.15 ~ H22.11.21					腸管出血性大腸菌感染症1人 A型肝炎1人	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28						つつが虫病1人
48	H22.11.29 ~ H22.12.5						
49	H22.12.6 ~ H22.12.12			クロイツフェルト・ヤコブ病1人			
50	H22.12.13 ~ H22.12.19						
51	H22.12.20 ~ H22.12.26		レジオネラ症1人	急性脳炎1人			
52	H22.12.27 ~ H23.1.2						
1	H23.1.3 ~ H23.1.9						

VII 結核(二類全数把握疾患) 2010年第31週～2011年第1週

週	期 間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
31	H22.8.2 ~ H22.8.8	1	3	2	1	1	
32	H22.8.9 ~ H22.8.15	1	1	1		1	
33	H22.8.16 ~ H22.8.22	1	1	2	2	1	1
34	H22.8.23 ~ H22.8.29	2	2	2	1	7	
35	H22.8.30 ~ H22.9.5	3	4	2		2	
36	H22.9.6 ~ H22.9.12	1	2	2	2	2	5
37	H22.9.13 ~ H22.9.19		1		1	2	
38	H22.9.20 ~ H22.9.26	1		2			
39	H22.9.27 ~ H22.10.3		1	1	1	4	
40	H22.10.4 ~ H22.10.10		2		2	1	1
41	H22.10.11 ~ H22.10.17		2	1		2	
42	H22.10.18 ~ H22.10.24	1	1	1		1	
43	H22.10.25 ~ H22.10.31	3	2		2		1
44	H22.11.1 ~ H22.11.7		1	1	1	1	5
45	H22.11.8 ~ H22.11.14	2	4	1		1	
46	H22.11.15 ~ H22.11.21	3	2	1	1	3	
47	H22.11.22 ~ H22.11.28			6	1	1	
48	H22.11.29 ~ H22.12.5		1	1			
49	H22.12.6 ~ H22.12.12	1	1			1	1
50	H22.12.13 ~ H22.12.19	1	5	3	3	2	4
51	H22.12.20 ~ H22.12.26	3	2	6	3		1
52	H22.12.27 ~ H23.1.2		1	1	1	1	
1	H23.1.3 ~ H23.1.9	1	1	2	4		

VIII 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）2011年第1週

（注：届出状況は速報値であり、本県で届出のあった疾患のみを掲載しています）

2011年1月18日10時集計速報値

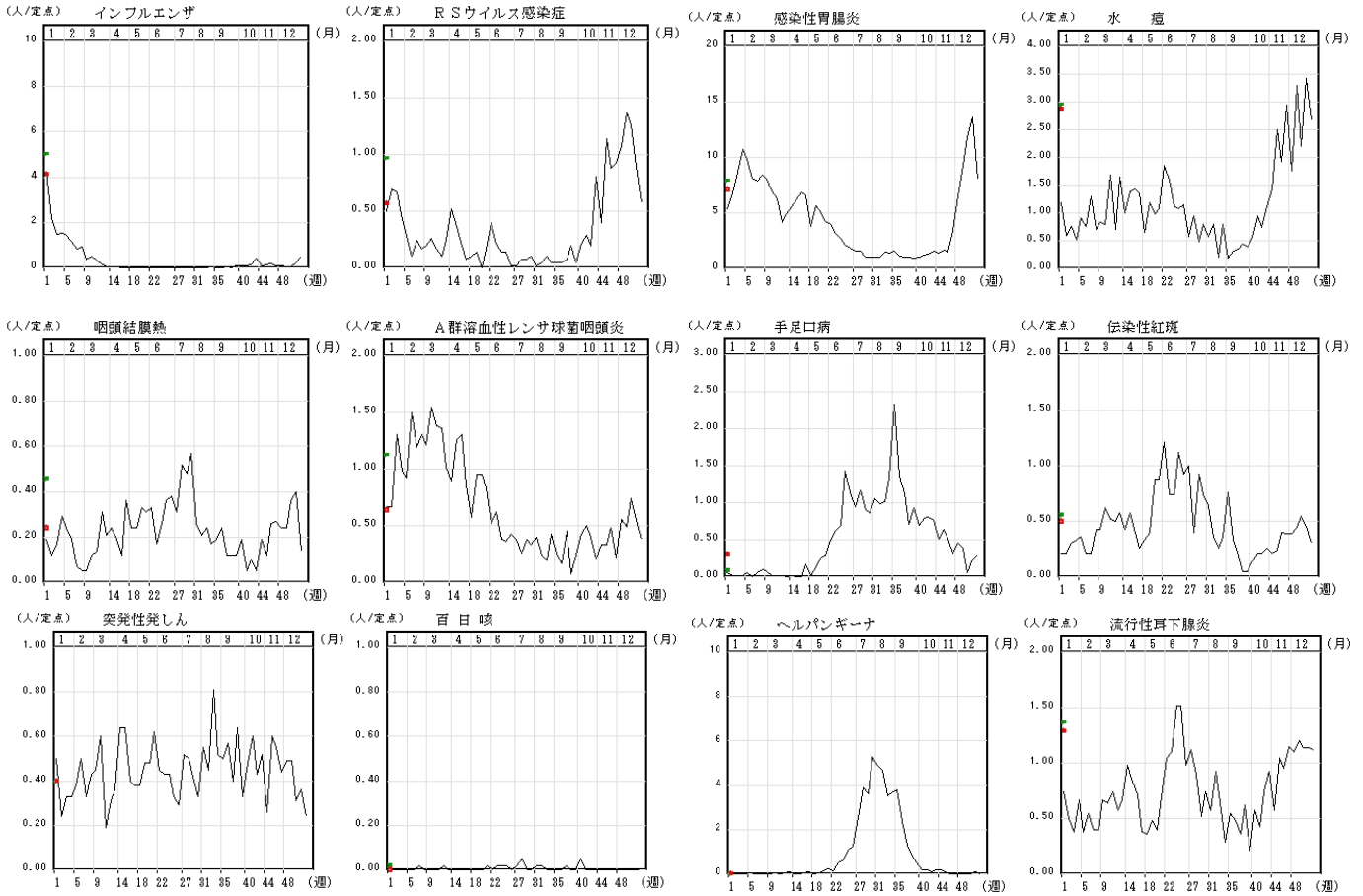
	結核
青森県	8
全国	300

グラフの説明

● は2011年青森県、—— は2010年青森県、● は2011年全国

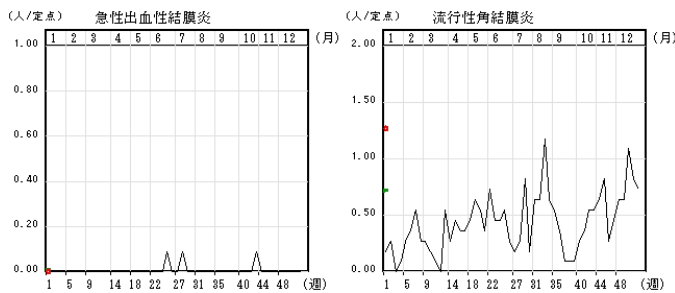
IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2011年第1週



X 眼科定点把握疾患週別推移

2011年第1週



XI 基幹定点把握疾患週別推移

2011年第1週

